

# 事務事業シート(実施計画事前基礎シート)

(H.25)No.	4032	(H.24)No.	4032
-----------	------	-----------	------

事務事業名	地域住宅交付金事業		
担当部局名	担当室名	室長名	
都市整備部	営繕住宅室	市井 清己	

会計区分	事業コード	422001
一般会計	(中事業名)	予算書事業名
款 土木費	地域住宅交付金事業	
項 住宅費	(小事業名)	
目 住宅事業費	地域住宅交付金事業	

## 1. 事務事業の位置付け

総合計画	政 策	3	人が行き交い活力あふれる、安全で快適な暮らし
	基本政策	3	快適な生活環境づくり
	施 策	3	住宅・住環境
	小 施 策	1	住宅整備
重点施策コード			

## 2. 事務事業の概要

事業目的(めざす効果)
長寿命化計画の策定により既存市営住宅の適正管理及び名張市が地域の実情に応じた独自の住宅政策の実現を目指す。
事業内容
交付金事業を活用した公営住宅の整備事業及び既存公営住宅の維持管理、改善事業

## 3. 総合計画の目標達成に向けた主な事業の実績・計画

	H.24年度(事業量・取組実績)	H.25年度(事業量・取組計画)	H.26年度(事業計画)	H.27年度(事業計画)	H.28年度(事業計画)	
主な事業の実績・計画	一ノ井市営住宅等農業集落排水接続工事 16,162千円 浄化槽等引抜・消毒手数料 1,204千円 老朽住宅解体に伴う移転補償 3件 513千円 旅費 9千円 <H.25年度への繰越明許費市営住宅長寿命化事業18,031千円(国庫支出金9,014千円、一般財源9,017千円)>	旅費 51千円 中川原市営住宅駐輪場設置工事 2,102千円	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画)に移行 公営住宅等長寿命化計画に基づき維持管理・改修を行う	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画)に移行 公営住宅等長寿命化計画に基づき維持管理・改修を行う	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画)に移行 公営住宅等長寿命化計画に基づき維持管理・改修を行う	社会資本整備総合交付金(地域住宅計画)に移行 公営住宅等長寿命化計画に基づき維持管理・改修を行う

	H.24年度(決算見込)	H.25年度(作成時予算額)	H.26年度(計画予算)	H.27年度(計画予算)	H.28年度(計画予算)
直接事業費	17,890千円	2,153千円	11,718千円	11,718千円	11,718千円
内訳(千円)					
国・県支出金	8,057	1,051	5,859	5,859	5,859
地方債	8,300	1,000			
その他( )					
一般財源	(0) 1,533	102	5,859	5,859	5,859
人工数					
職員	0.49人	0.36人	0.36人	0.36人	0.36人
臨時職員等	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人	0.00人
概算人件費	(0千円) 3,773千円	2,772千円	2,772千円	2,772千円	2,772千円
+ 総事業費	(0千円) 21,663千円	4,925千円	14,490千円	14,490千円	14,490千円

## 4. 担当室による事務事業の点検 (\*点検等による成果向上や見直しが困難な事業(法令等による義務的経費、災害復旧等緊急事業など)は点検対象外)

考察(H.24年度の取組評価、課題)	今後の対応方針(課題解決への取組、工夫・改善の内容)
市営住宅の農業集落排水接続工事、老朽住宅解体に伴う入居者の移転を行った。	本年度は、市営住宅外壁修繕、屋上防水工事を行う。今後規模の大きな改修工事については、交付金を活用する。

点検項目	内容(施策達成への貢献内容、連携・協働の実践・検討内容)
(1) 事業内容や取組成果は、総合計画の施策達成に貢献しているか B(いずれかの施策指標達成に貢献又は基本方針達成に貢献)	快適で安心して暮らすことのできる住宅整備の促進のため一ノ井市営住宅の農業集落排水接続工事、老朽住宅解体に伴う入居者の移転を行った。
(2) 地域づくり組織、市民活動団体等との連携・協働は図れないか 該当しない	

## 5. 今後の方向性(担当室による内部評価)

[選択肢] 継続(改善)、継続(現行)、継続(拡大)、継続(縮小)、統合検討、休止検討、廃止検討、事業完了(予定含む)	継続(現行)
具体的な見直し内容・検討内容、継続の理由	6. 事務事業の取組に関する主な市の計画 名張市営住宅長寿命化計画
長寿命化計画に基づき継続して事業を進める。	